

Pattern Name :

初期欠陥

Context : 脱型後および2週間程度ないに発生するクレームについて

▼その状況において

Problem : 規格に適合したコンクリートを適切な運搬状況において供給したにも関わらず発生する初期欠陥がコンクリートに起因するとクレーム対象になる。

(この問題が生じる理由は)

Forces :

- ・ 打設に適したコンクリートを発注されない。
夏期におけるスランプ 15cm の発注！！
鉄筋密な部材への軟め（スランプ上限指定）要求
- ・ 適切な養生管理がなされない。
- ・ 型枠の汚れなどの工程不手際等…
- ・ 施工の不手際による初期欠陥がほとんどであるが… 施工業者のスキルアップから生コンの品質要求も厳しくなっている

▼そこで

Solution :

- ・ 現場とのコミュニケーションをとることで、適切な生コンの提供を図る。
現調し、打設状況、運搬状況を把握する。
- ・ 初期欠陥の原因を説明、理解してもらう。生コン不具合による欠陥は少なく、適切な生コンの発注を啓蒙する。

Consequence :

単純な豆板、充填不足、コールドジョイント等のクレームは少ない。生コンの品質安定と現場施工スキルの向上が見られ、細かい性能要求が浮き彫りにされた。

単位水量過多による収縮ひび割れや、骨材分離（粒度管理不足）によるポンプ閉塞、過密鉄筋打設時の分離等は、日常管理にて検討する。その他主なクレームは、業者との報連相にて抑制・解決することが重要と感じた。